

月	単元名・学習内容・時間数	評価の観点・評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	いろいろな生物とその共通点(26) 第1章 生物の観察と分類のしかた(6) 第2章 植物の分類(10) 第3章 動物の分類(10)	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方、植物のからだの共通点と相違点や動物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	生物の観察と分類の仕方や生物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物の観察と分類の仕方や動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
7 9 10	身の周りの物質(27) 第1章 身の周りの物質とその性質(8) 第2章 気体の性質(5) 第3章 水溶液の性質(7) 第4章 物質の姿と状態変化(7)	身の周りの物質の性質や変化に着目しながら、身の周りの物質とその性質、気体の発生とその性質、水溶液、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物質のすがた、水溶液、状態変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のすがた、水溶液、状態変化に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

11 12	身の周りの現象(26) 第1章 光の世界(11) 第2章 音の世界(5) 第3章 力の世界(10)	光、音、力の働きに関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きなどについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	光、音、力の働きについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きの規則性や関係性を見い出して表現しているなど、科学的に探究している。	光、音、力の働きに関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
1 2 3	大地の変化(26) 第1章 火をふく大地(8) 第2章 動き続ける大地(6) 第3章 地層から読みとる大地の変化(12)	大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震や自然の恵みと火山災害・地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震や自然の恵みと火山災害・地震災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見い出して表現しているなど、科学的に探究している。	身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震や自然の恵みと火山災害・地震災害に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

月	単元名・学習内容・時間数	評価の観点・評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6 7	化学変化と原子・分子(34) 第1章 物質の成り立ち(8) 第2章 物質どうしの化学変化(7) 第3章 酸素がかかわる化学変化(7) 第4章 化学変化と物質の質量(7) 第5章 化学変化とその利用(5)	化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の分解、原子・分子、化学変化、化学変化における酸化と還元、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
7 9 10	生物のからだのつくりと働き(37) 第1章 生物と細胞(9) 第2章 植物のからだのつくりと働き(10) 第3章 動物のからだのつくりと働き(13) 第4章 刺激と反応(6)	生物のからだのつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞、植物の葉・茎・根のつくりと働き、動物が生命を維持する働き、動物の刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	生物と細胞、植物のからだのつくりと働き、動物が生命を維持する働き、動物の刺激と反応について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物と細胞、植物のからだのつくりと働き、動物が生命を維持する働き、動物の刺激と反応に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

10 11 12	<p>天気とその変化(33)</p> <p>第1章 気象の観測(15)</p> <p>第2章 雲のでき方と前線(7)</p> <p>第3章 大気の動きと日本の天気(11)</p>	<p>気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象要素、気象観測、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響、自然の恵みと気象災害などについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化、日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
12 1 2 3	<p>電気の世界(36)</p> <p>第1章 静電気と電流(7)</p> <p>第2章 電流の性質(15)</p> <p>第3章 電流と磁界(14)</p>	<p>静電気と電流、電流、電流と磁界に関する事物・現象に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、静電気と電流の性質、回路と電流・電圧、電流・電圧と抵抗、電気とそのエネルギー、磁界と磁力線との関係、電流の磁気についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>静電気と電流、電流に関する現象、電流と磁力線との関係、電流の磁気作用、電流と磁界の関係性について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験、解決する方法を立案して実験などを行い、その結果を分析して解釈し、静電気と電流の性質や規則性、電流の働きを理解して、電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>静電気と電流、電流、電流と磁界に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

月	単元名・学習内容・時間数	評価の観点・評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	化学変化とイオン(28) 第1章 水溶液とイオン(8) 第2章 酸、アルカリとイオン(9) 第3章 化学変化と電池(11)	化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、原子の成り立ちとイオン、酸・アルカリ、中和と塩、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	水溶液とイオン、金属イオン、化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオン、金属イオン、化学変化と電池に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
6 7 9	生命の連続性(26) 第1章 生物の成長と生殖(10) 第2章 遺伝の規則性と遺伝子(9) 第3章 生物の多様性と進化(7)	生物の成長と増え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物の増え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	生物の成長と増え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と増え方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	生物の成長と増え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

10 11	<p>運動とエネルギー(31)</p> <p>第1章 物体の運動(10)</p> <p>第2章 力の働き方(8)</p> <p>第3章 エネルギーと仕事(13)</p>	<p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、運動の速さと向き、力と運動、水中の物体に働く力、力の合成・分解、力と運動、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合いと合成・分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。</p>	<p>力学的エネルギー、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
12 1	<p>地球と宇宙 (26)</p> <p>プロローグ 星空をながめよう(1)</p> <p>第1章 地球の運動と天体の動き(13)</p> <p>第2章 月と金星の見え方(8)</p> <p>第3章 宇宙の広がり(4)</p>	<p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や太陽の表面のようす、日周運動と自転、年周運動と公転、月や金星の運動と見え方、惑星と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>月や太陽、恒星、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星、天体の動きと地球の自転・公転、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。</p>	<p>太陽系と恒星、天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

<p>2 3</p>	<p>地球と私たちの生活のために(29)</p> <p>第1章 自然のなかの生物(6)</p> <p>第2章 自然環境の調査と保全(6)</p> <p>第3章 科学技術と人間(6)</p> <p>第4章 地域とつながる(6)</p> <p>終章 持続可能な社会をつくるために(5)</p>	<p>・日常生活や社会と関連付けながら、自然界のつり合い、自然環境の調査と環境保全、エネルギーとエネルギー資源、さまざまな物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p> <p>・経済活動と資源、環境を関連付けながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的取組から、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査(文献調査も含む)の技能を身に付けている。</p>	<p>・生物と環境、日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、身近な自然環境、地域の自然災害などを調べる観察、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境保全の在り方、自然環境の保全と科学技術の利用について、観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。</p> <p>・資源・環境の持続性について問題を見だし、身の周りの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して持続可能な社会に向けての行動を判断している。</p>	<p>・生物と環境に関する事物・現象、エネルギーと物質に関する事物・現象、自然環境の保全と科学技術の利用、地域の自然災害にすすんで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>・これまでの理科学習について振り返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、これを実施している。</p>
----------------	--	--	--	---